

本の選択—外国人労働力をどうする?—」が以下のプログラムの通り、開催された。

12:30～ 受付

13:00～13:20 開会挨拶・問題提起 阿藤 誠 (国立社会保障・人口問題研究所)

基調講演

13:20～13:50 1. アジアの経験 Maruja M. B. ASIS (Scalabrini Migration Center)
マーラ・アシス (フィリピン スカラブニ研究所研究部長)

13:50～14:20 2. 欧米の経験 Michael TEITELBAUM (Alfred P. Sloan Foundation)
マイケル・タイトルバウム (アメリカ スローン財団研究部長)

14:20～14:35 休憩

パネル討論 司会 小島 宏 (国立社会保障・人口問題研究所)

14:35～15:15 第1部

1. 国際労働移動研究の立場から 井口 泰 (関西学院大学経済学部教授)
2. 開発研究の立場から
早瀬保子 (日本貿易振興機構アジア経済研究所開発研究センター研究主幹)
3. 法律研究の立場から 山川隆一 (筑波大学社会科学系大学院教授)
4. 移動研究の立場から
Pookong KEE (立命館アジア太平洋大学アジア太平洋学部教授)

15:15～17:00 第2部

基調講演者・討論者・聴衆

今回のセミナーは近年、再び論議が活発になったテーマで行われたため、厚生政策セミナーとしては多くの聴衆が最後まで参加されていた。なお、『第8回厚生政策セミナー報告書』が2004年3月に刊行予定 (ホームページ上にも掲載予定) であるし、本誌第60巻第3号 (2004年9月刊行予定) には阿藤所長の問題提起、基調講演者の論文 (翻訳)、筆者による総括を中心とする特集が掲載予定であるので、詳しくはそれらを参照されたい。

(小島 宏記)

特別講演会 (12月25日, Prof. Kazuo YAMAGUCHI)

2003年12月25日 (木) 午後2時～4時に当研究所で、米国シカゴ大学社会学科の山口一男 (Kazuo Yamaguchi) 教授が「サバイバル確率による期間合計出生率の推計と近年の少子化傾向の再評価について」 ("Survival Probability Indices of Period Total Fertility Rate and Recent Fertility Decline" 論文は麗澤大学の別府志海博士との共著) と題された特別講演を行った。内容が専門的であることから、数理人口学の専門家、稲葉寿 (東京大学大学院数理科学研究科) 助教授に討論者を務めていただいた。

山口一男教授は社会学方法論の分野では世界的な第一人者の一人で、人口も含むさまざまな応用分野で多数の英語の業績をおもちで、今回のご講演と関連する生存分析について *Event History Analysis* (SAGE, 1991) と題された教科書も書いている。

なお、今回の特別講演は (財) 家計経済研究所のパネル調査会議の関係で来日された機会をとらえ、

クリスマスの日に行われたが、著名な方が関心を集めているテーマで講演されたため、多くの聴衆が来られ、討論者による解題のおかげもあり、密度の高い議論が行われた。(小島 宏記)

第76回日本社会学会大会

第75回日本社会学会大会は、東京都八王子市の中央大学多摩キャンパスにおいて、10月12日～13日の両日にわたって開催された。一般研究報告とテーマセッション合わせて47部会の他、ポスターセッションや国際交流委員会ラウンドテーブルなどもプログラムに上がった。また「資本主義と日常世界」「差異／差別／起源／装置」の2本のシンポジウムが開催された。本研究所からは西岡八郎人口構造研究部長が、一般研究報告で「日本における高齢者のリビング・アレンジメントー特に親族のアヴェイラビリティー」と題する報告を行った。(鈴木 透記)

日本地理学会2003年度秋季学術大会

日本地理学会2003年度秋季学術大会が、2003年10月11日～15日、岡山大学(岡山県岡山市)において開催された。口頭119件、ポスター34件の計153件の一般発表、および50件の発表を含む7つのシンポジウムが行われた。人口関連分野についても多数の報告がなされた。以下、主なものについて発表題目を紹介する。

- 「大都市郊外地域における高齢人口の増加と高齢人口移動」 平井誠(神奈川大学)
「大都市圏郊外地域における人口高齢化の空間的差異ー埼玉県川越市を事例に」 平沼佐枝(東京大学・院)
「南太平洋地域、トンガからの国際人口移動ー行動論的アプローチ」 Esau, R. L.(京都大学・院)
「わが国の二大都市圏における若年就業者の空間構造」 渡邊圭一(湘南工科大学・非)
「地方圏における情報技術者の移動と技術水準」 中澤高志(学振PD), 荒井良雄(東京大学)
「ヨーロッパ統合時代のフランス・ドイツ・スイス国境地域(1)ーバーゼル国境地域における人口流動と地域的機能分担」 呉羽正昭, 小田宏信(筑波大学)
「埼玉県川口市芝園団地における中国人ニューカマーズの集住化ー日本における華人新移民の一考察」 江衛(東洋大学・院), 山下晴海(東洋大学)
(山内昌和記)

2003年度人文地理学会大会

2003年度人文地理学会大会が、2003年11月15日～17日、関西大学(大阪府吹田市)において開催された。口頭75件、ポスター6件の計81件の一般発表、および4件の特別発表が行われた。人口関連分野については、2003年10月に行われた日本地理学会2003年度秋季学術大会と日程が近いこともあり、それほど多くはなかった。以下、主なものについて発表題目を紹介する。

- 「青森発、戦後最初の就職列車ー人身売買から集団就職へー」 山口覚(関西学院大学)